

○協力隊 OB・OG からのお知らせ

【旬を届けるキッチンカー「KamiRu」(カミル) がオープン！】



黄色と白のかみ〜ごカラーが目印！

加美町地域おこし協力隊 OG の高橋千鶴さんが、加美町でキッチンカーをオープンしました！さっそくその魅力を取材しに行ってきましたよ。

キッチンカーで販売しているお弁当には、加美町産の旬の野菜がたっぷり。素材が引き立つような味付けや、野菜ソムリエの資格を持つ高橋さんご自身が実際に食べて美味しいと感じたものしか使わないなど、こだわりが随所に散りばめられています。

なぜお弁当の移動販売を始めたのか伺うと、「地元農産物を使用した飲食業開業を目指し、コロナ禍で先が見えない中、今できることをしたいと考えたと、その当時の苦悩を振り返りながら

語ってくれました。また、「KamiRu」の由来は、加美町の「Kami」と「Ru」は高橋さんが大切にしている言葉「巡る・食べる・生きる・ちづる（＝自身の名前）」の最後に「る」が付くため取り入れたと教えていただきました。

今後の目標は、「お弁当以外のメニューも増やすこと」「元来の夢である古民家カフェを開くこと」だそうです。町内でキッチンカーを見かけた際には、ぜひお立ち寄りください！

※「KamiRu」の情報はインスタグラム・フェイスブックをチェック♪



お弁当もお品書きもすべて手作り

○協力隊から皆さまへ

【サガシモノの情報提供をお願いします！】

○加美町の食について教えてください！

加美町に移住して早1年、九州出身なので東北の食文化に興味があります。しかし、東北の食に触れる機会がありませんので郷土料理などがあれば教えていただきたいです！（北川）

【Instagramもしています】



昨年度から加美町地域おこし協力隊のInstagramを開設致しました。協力隊の活動や加美町の情報・瓦版で載せきれないもの等を投稿していますので、よろしければご覧ください。



【発行元】
加美町地域おこし協力隊瓦版
〒981-4292
加美町字西田三番5番地
ひと・しごと推進課
0229-63-5611
制作・編集 地域おこし協力隊 北川

今年度は、昨年の学びを生かし協力隊として積極的に活動したいと思っていますが、コロナに対抗するのはなかなか難しいですね。制約されることも多いですが、私たち協力隊も地域の方々のお力になればと日々考えています。

この瓦版を通して協力隊の活動と私たちの「加美町」への想いを知っていただければ幸いです。

今後も全力で加美町を発信していきます。

加美町 地域おこし協力隊



VOL.5

【新体制になりました！】



4月1日から、加美町地域おこし協力隊が新体制となりました。今年度は2年目となる北川隊員、楊隊員、尾形隊員の3名で活動していきます。

昨年度は先輩隊員の存在が大きく、当時1年目だった私たちだけでは活動できない場面が多くありました。しかし、今年度から私たちが主体となって活動していかなければなりません。そこで、「私たちにしかできない活動」をするため、先輩たちから学んだことを忘れずに日々話し合いを重ねています。

まずは加美町の明るい話題や魅力を発信することで町を盛り上げていきたいと思えます！取材のため町内を駆け回っていますので、見かけましたらお気軽にお声掛け下さい♪

【4月～5月の主な活動報告】

○町内の桜&水芭蕉撮影

協力隊新体制になり初めての活動は、町内の桜の撮影でした。当日は晴天に恵まれ、絶好の撮影日和となりました。

今回、町内に数ある桜の名所から、隊員一押しスポットである4ヶ所を撮影しました！桜はどこも満開で、その咲き誇る姿に隊員一同うっとり…。夢中でシャッターを切りました。特に「ふれあいの森パークゴルフ場」は、ゴルフ場までの道が桜並木になっており、桜に歓迎されている気分になりました。

料理を囲んでのお花見はできせんでしたが、協力隊のインスタグラムでは、美しく咲き誇る桜の魅力を発信することができました。



4月上旬に見頃を迎えた水芭蕉。県内でも珍しいとされる水芭蕉の群生地「荒沢湿原」へ、その様子を撮影しに行きました。

荒沢湿原は、町内西部に位置しています。遊歩道も完備され、自然を肌で感じることができま。今回は、荒沢地区にある「荒沢自然館」の管理人である菅原善男さんに案内していただきました。

水芭蕉は、湿原のあちこちに咲いており、白と黄色のコントラストがとても美しかったです。花言葉の「美しい思い出」の通り、私たちに良い思い出を残してくれました。

道中、雪がまだ少し残っており、ぬかるむ足元に一步を踏み出すのも一苦労でした。しかし、ぬかるみをもとめせずにスタスタと歩く菅原善男さんを見て、「さすが山のプロだ！」と感心しました。菅原善男さんには遊歩道に咲いている花の名前や、熊が爪とぎをした跡など、私たちが知らないことを沢山教えてくださいいただき、とても勉強になりました。ありがとうございました。



○山菜探し・キャンプ体験



※荒沢湿原内では、自然保持の観点から動植物の採取が禁止されているため、町内で購入したものを使用しています。

昔から、春を知らせてくれる食材として人々に親しまれてきた山菜。加美町でも、豊かな自然環境の中で多くの山菜が自生しています。その姿をPRするため、荒沢湿原へ散策に向かいました。荒沢自然館の管理人である菅原今朝吉さんご指導のもと、いざ湿原内へ。菅原(今)さんは、山についてとても詳しく、散策中に山菜や木の名前などをクイズ形式で教えてくれました。山菜について知らないことが多かったのですが、楽しく学ぶことが出来ました。湿原には山菜の王様と呼ばれるコシアブラやこごみ、クレソンなどが自生しており、お店で見かける物よりも大きく、生命力に溢れていました。散策の後には、荒沢湿原近くの大滝キャンプ場でキャンプ体験をしました。キャンプが初めての隊員もあり、自分たちでおこした火で調理するということが、とても新鮮に感じられました。料理は菅原(今)さんに教えていただいた※山菜で、パスタとアヒージョを作りました。山菜は苦手意識が強かったのですが、実際に食べてみると特有の苦味はあまりなく、口いっぱいに山菜の旨味を感じることができました。とても美味しかったです。

湿原を案内して下さった菅原(今)さん、ありがとうございました。山菜を使ったレシピをご存知の方、ぜひ協力隊に教えてください♪

地域おこし協力隊 隊員活動報告

きたがわ ひかり

北川 日香里(2年目) 長崎県五島市出身 国立音楽院宮城キャンパス在籍

2年目は地域の方々との交流を増やしていきたいです

2・3月の活動になりますが、宮城県北地域の学校を対象に「管楽器まとめて点検キャンペーン」を実施しました。内容は、壊れてしまった楽器をまとめて点検に出すことで、修理時に値段が割引されるというものです。キャンペーン期間中は楽器の修理依頼が多くあったので、楽器と向き合う毎日でした。この時期の楽器には、一年間頑張ってきた分の汚れが沢山詰まっております。水も冷たく洗うのが大変でしたが、無事きれいになりました。大きい楽器は特に洗う機会が少ないので、たまにお店に依頼して洗ってもらう事をオススメします！

今年度は、協力隊の活動も増やしていきたいと考えています。楽器の修理はもちろんですが、協力隊が中心となった演奏イベントも出来たらと思います。また、地域の方々と交流ができるような企画も考えていますので、皆さんよろしくお願いします。



マイ楽器です♪



チューバ洗っています



マウスピースの中の汚れが...



こんなに綺麗になります！

よう さいよう

楊 采容(2年目) 台湾台北市出身 産業振興課在籍

今年度は県内の方対象に観光案内をしていきたいです！



初ドローンです！



新商品開発中♪



「カフェぐらん」とコラボ！



ドローンで撮影した加美町

おがた しゅうと

尾形 秀斗(2年目) 宮城県利府町出身 ボルダリングパークやくらい WALL 在籍

今できることを考えて前向きに取り組んでいきます！

4月中旬、新たな取り組みを行いました。ボルダリングPR用に作られていた移動式の壁を組み立てる練習です。なぜ組み立ての練習をしたのかというと、今後この壁を活用し、「出張ボルダリング教室」など屋外でのイベントを企画したいと考えているからです。壁を運んで町内を周り、ボルダリングに興味をもってもらうきっかけを作っていければと思います。

壁の組み立てでは、役場職員の方々からご指導をいただきながら行いました。壁は想像以上に大きく、組み立てには最低でも男性3人以上の力が必要なのがわかりました。使用する際には、組み立てる場所や人手の調整などを検討していきたいです。

他には、加美町の魅力を自信もってPRできるように、やくらい山に登ったりデイキャンプを試みたりなど、冬の間にできなかった事にチャレンジしています。今後も色々な場所に足を運び、加美町に詳しくなりたいと思います。



組み立てた壁でルート作成



山菜を使ったアヒージョ



みんなで楽しく♪



難しいルートにチャレンジ